



## 日教弘奨学金贈呈

日本教育公務員弘済会(日教弘)沖縄支部給付奨学金の給付式が10月6日(金)に校長室で行われました。



ジブラルタ生命の藤田支社長、本校担当の松本さん、中村さん参加の下、日本教育公務員弘済会沖縄支部の渡久山英雅参事から本校の3年生3名に奨学金が授与されました。

本奨学金については、昭和63年度から令和6年度まで、金額にして約2億7千万円余、人数にして延べ5,462名の奨学生が本制度の恩恵にあずかり、学業を全うすることができたと聞いております。

日教弘は、私たち教職員が加入している教弘保険を財源として、様々な教育振興事業を行っており、その中の「奨学事業」に、私たちが毎月支払っている掛け金がこのように有効に活用されていることを嬉しく思います。

担当の運天先生、ありがとうございました。

## ボランティア部赤十字表彰

今後とも支援を必要としている方々に寄り添い、地域社会に貢献するとともに、自分自身の成長につなげ、社会の一員として生きる力を育てて欲しいと思います。素晴らしい首里高生！

3名とも部活の中心メンバーで、引退後も後輩を気遣って声かけしてくれているとのことでした。



第42回(月)西原町のさわふじ未来ホールで開催された。日頃のボランティア活動や防災教育、募金活動に協力した生徒18人と中学・高校9校に表彰状が手渡されました。



## 染織デザイン科民話講話



講師は活水女子大学健康生活学部生活デザイン学科特別専任教授の寺田貴子先生です。先生は首里高校卒業後に関西の大学・大学院で学ばれ、その後長崎で琉球古刺繍の復元や調査研究に取り組んでおり、令和の首里城復興でも正殿の御差床(うさすか)を飾る「垂飾」の復興に携わっています。

なかなか聞けない専門家のお話を直に聴ける貴重な機会となりました。お忙しい中、後輩のために講話いただいた寺田先生に心よりお礼申し上げます。

## 数理哲人先生特別授業

習結社「知恵の館」所属の「覆面の貴講師」数理哲人先生は、「闘う数学、炎の講義」をモットーに、教歴30年余りの間、大手予備校・数理専門塾・高等学校・司法試験予備校・大学・震災被災地などの現場に立ち続けています。沖縄県にも2015年の初上陸以来、足繁く通ってくださり、『ご襲撃』した学校数は県内27校を数えます。



今年も10月17日(金)首里高生のために、『数理哲人 世界は数学に満ちている』として、2年生対象に「割合・比から微分・積分へ」、1年生対象に「数学の核心にある論理」の講義を行っていただきました。第一線で活躍する人気講師の授業を体験でき、生徒・先生方に貴重な経験となったと思います。



今回貴重な機会を提供していただいた「プリパス」の米谷達也様ならびに美里先生、大城先生をはじめとする数学科の先生方に感謝申し上げます。